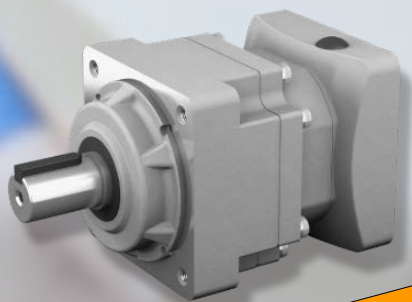
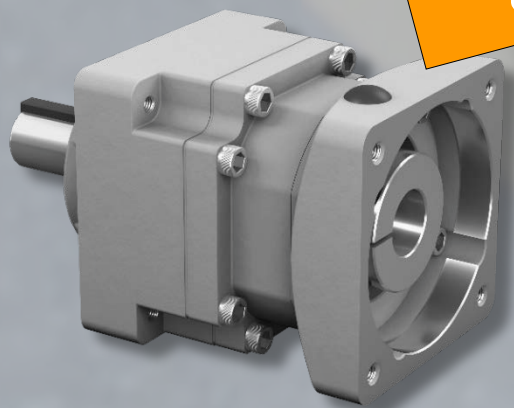


お客様の「すぐ欲しい」
にもお応えします。



即日出荷にも
ご対応！



住友の
サーボモータ用減速機

IBシリーズ PEタイプ

※即日出荷には条件があります。裏面をご参照ください。

製品情報
はこちら



背景画像はイメージであり、実際の納入時の様子とは異なります。

「短納期対応」のサーボモータ用減速機IBシリーズPEタイプは

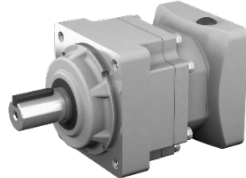
即日出荷もご対応します



例えば次のような条件に最適です。
ご購入の場合は、当社営業までご相談ください。

- ①サーボモータを使って装置を組んでみたが、ギヤ付にしたいのでテスト用に今すぐ1台欲しい。
- ②他社製が合わないので、住友製でも試してみたい。

製品情報は
はこちら



【即日・翌日出荷の条件】

- ・在庫のある仕様に限りさせていただきます。
- ・台数が5台以上の場合は、別途ご相談させていただきます。
- ・即日出荷は午前中にご発注いただいた場合に限り、午後のご発注の場合は、翌日出荷となります。
- ・即日・翌日出荷の費用を別途いただく場合がございます。当社営業にご相談ください。

IBシリーズPEタイプ モータ組み合わせ

メーカー	シリーズ・モデル等	
NEW ファナック株式会社	βisシリーズ	βis200Vモデル βis400Vモデル
NEW 株式会社キーエンス	SV2シリーズ	
株式会社安川電機	Σ-7シリーズ	SGM7J SGM7A
	Σ-Vシリーズ	SGMJV SGMAV
三菱電機株式会社	MELSERVO-J4	HG-KRシリーズ HG-MRシリーズ
	MELSERVO-JN	HF-KNシリーズ
	MELSERVO-J3	HF-KPシリーズ HF-MPシリーズ
パナソニック株式会社	MINAS A6シリーズ	MSMF
	MINAS A5	MSMD
	ファミリーシリーズ	MSME
オムロン株式会社	1Sシリーズ	R88M-1L R88M-1M
	G5シリーズ	R88M-K
	Gシリーズ	R88M-G



ワン
ポイント

技術情報

～お客様のお問い合わせ内容より～

Q. インバータよりもサーボの方が有利な用途とはどんなものですか？また、メリットは何ですか？

A. インバータでの機能限界とサーボ仕様のメリットについてご説明します。

昨今、FAラインや生産ライン等において効率化や少量・多品種生産の採用も増えています。多くはインバータと三相モータ（インバータ用モータ含む）を使用して製品や生産量に合わせ、速度制御を行うことが多いとされています。今回は、更にインバータでは少し難しいライン、機器への対応についてご説明します。

多くの場合、センサレスインバータの高性能化で生産を効率化してきたと思いますが、下記の例のようにまだ全てに対応することは難しく、付属装置や機器の追加が必要となる場合もあります。

- ①インバータでは瞬間的な速度の加減速にはまだ不十分な場合があり、機械側で対応を図っている。
- ②インバータでは変速範囲が足りず、モータをエンコーダ付にして変速範囲を広げて運転している。
- ③停止位置の制御となる位置決め制御の差異は機械側に検出器を設置し、ブレーキと連動させている。
- ④極低速域での運転時の出力トルクと速度の安定が難しい。



◆そんな場合にはサーボモータ！

先程のようなケースは、汎用インバータよりサーボモータによる制御の方が有利となる領域であり、サーボモータをベースとして考えると、例えば次のようなメリットが出てきます。

- ①機械構造部の点数が減り、機械系のメンテナンス部分が少なくなります。
- ②変速範囲が広がり極低速域から高速域まで実用となり、速度の対応可能範囲が広がります。特に低速域での安定性が増します。
- ③頻繁な運転・停止を難なくこなせ、機械的に行わなくてもサーボの特長を活かして、機械の構造をシンプルにすることが可能となります。位置決め制御もモータのエンコーダパルスの計測で機械側の検出器を不要にできます。

この様なメリットを持つサーボモータに簡単に対応できる減速機が、当社のIBシリーズをはじめとしたサーボモータ用減速機です。汎用減速機と違って、内部にサーボモータ用に専用設計された部品が組み込まれたシリーズが用意されていますので、FAライン、生産ラインで使用されるモータ容量帯をカバーし、多くのサーボモータに取り付けることができるシリーズ製品となっています。

発行元：住友重機械精機販売株式会社

<https://sjs.sumitomodrive.com>

〒141-6025 東京都品川区大崎2丁目1-1 Thinkpark Tower



【技術的なお問い合わせ】

住友重機械工業株式会社 PTC事業部お客様相談センター
フリーダイヤル：0120-42-3196 携帯電話から：0570-03-3196
<https://www.shi.co.jp/ptc/>